

# GIORGIO ARMANI

## 2021 ECONOMIC AND FINANCIAL RESULTS OF THE ARMANI GROUP AND KEY TRENDS FOR THE FIRST HALF OF 2022

アルマーニ グループ - 2021 年営業・財務実績と 2022 年上半期の主なトレンド

2021 年、アルマーニグループの連結純利益は 1 億 6990 万ユーロとなり、「パンデミック前」の 2019 年の水準と比較して 43%増加しました。これは、「Less is more」の原則に焦点を当てた戦略の有効性を証明するものです。

2022 年に入り、最初の数か月のトレンドは、2021 年にグループが達成した業績の勢いを維持するものでした。パンデミックの最悪期と比較すると、予想を著しく上回る速さで急回復と言えます。

### **2021 ECONOMIC AND FINANCIAL RESULTS**

2021 年のグループ全体の間接売上高（グループが直接実現するアルマーニブランド製品の売上と第三者のライセンサーによる売上に相当）は 40 億 5600 万ユーロで、2020 年（32 億 7800 万ユーロ）に比べて 23.7%増加しました。

連結純売上高は 20 億 1900 万ユーロに達し、2020 年比 26.3%増（2019 年比 6.3%減、ただし下期はすでに 2019 年を上回っている）となり、アパレル市場を専門とする主要機関のアナリストによる 2021 年の予測を大きく上回りました。

特に 2020 年比で 37%増となったグループ直営店の売上高は、連結純売上高の 50%以上を占めるようになりました。

アルマーニグループは、2020 年のマイナス 2950 万ユーロの営業利益（EBIT）に対し、2021 年は 1 億 7120 万ユーロのプラスを達成しています。

財務的収入と税効果により、2021 年の連結純利益は 1 億 6990 万ユーロに達し、純売上高の 8.4%を占めました。これは、2019 年に達成したパンデミック前の純利益（1 億 1900 万ユーロ、純売上高の 5.5%）も大幅に上回る結果です。

さらに、グループの財務安全性（現金および現金同等物と投資有価証券で表される）も大幅に改善され、2021 年末には 11 億 2000 万ユーロは、2020 年末の報告レベル（9 億 2500 万ユーロ）に比べて約 2 億ユーロ（+21%）増加しています。

2021 年末には連結純資産も 2020 年の 20 億 1000 万ユーロに対して約 9800 万増加となり 21 億 800 万ユーロでした。

「計画より丸 1 年早く、アルマーニグループはライセンスを含むアルマーニブランドの売上高で 40 億ユーロ以上、直接連結の売上高で 20 億ユーロ以上を達成しました。これらの結果は、販売機会に過度なプレッシャーをかけることなく、むしろコレクションの規模を合理化し、ブランド創設の理念である「Less is more」に沿って流通網を注意深くの選択し、最終消費者に提供するアルマーニ体験の質を高めることによって達成したことを考えると、さらに勇気づけられるものであります。アルマーニグループの副社長兼チーフコマースオフィサーのジュゼッペ・マルソッチと副社長兼チーフオペレーティング・フィナンシャルオフィサーのダニエレ・バレストラッツィは、「ブランドエクイティへのたゆまぬ努力と集中は、グループの財務実績と相まって、我々が取り組んでいる中期戦略枠組みの効果を証明しています」とコメントしました。

## **TRENDS OVER THE FIRST HALF OF 2022**

2022年1-6月期は、ロシアとウクライナ間の衝突により東欧における深刻な地政学的リスクが、世界経済に深刻な恐怖と歪みを及ぼす恐れがあることから、雲行きが怪しくなりました。同時に、中国におけるCovid-19の再流行により、当社グループの事業にとって重要な地域に大規模なロックダウンが適用されました。

それにもかかわらず、アルマーニグループの2022年上半期の連結純売上高は、2021年の同時期に比べ、さらに大幅な伸びを達成しました。実際、2022年上半期の収益は現在の為替レートで2021年上半期と比較して20%増加し、現在は2019年に達成した水準を上回っており、営業収益性の大幅な改善のための準備を整えています。ただし、ロシアとウクライナの紛争に関連する景気後退の影響の拡大の可能性やパンデミックの新しい波の可能性、インフレ・ダイナミックスを抑えるための中央銀行による制限的政策の厳格化などの下半期の特定の潜在リスクは、この限りではありません。

アルマーニグループの会長兼CEOであるジョルジオ・アルマーニは、以下のように述べています。

「2021年に達成した目覚ましい成長、そして今年上半期の好業績により、私は慎重かつ楽観的にみえています。また、私のクリエイティブおよびビジネス哲学を常に支えてきた信条に忠実であり続けながら、それを当社の戦略のあらゆる側面に適用することで中長期的な戦略路線を継続していく決意を強めています。この堅実で一貫したアプローチは、私たちのプライベートもビジネスライフにとっても非常に複雑であったこの数年間でさえ、非常に機能したことが証明されています。私たちのグループは、資本と財務の観点から健全であることが証明され、国際的なシナリオが悪化する可能性がある中でも、比較的安泰であることがわかりました」